

2025年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年7月12日

上場会社名 株式会社ヨシムラ・フード・ホールディングス 上場取引所 東
コード番号 2884 URL https://www.y-food-h.com/
代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 吉村 元久
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CF0 (氏名) 安東 俊 TEL 03(6206)1271
四半期報告書提出予定日 2024年7月12日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有 (当社ウェブサイトにて、決算説明の動画配信予定)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第1四半期の連結業績（2024年3月1日～2024年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第1四半期	14,614	26.2	1,197	137.9	1,335	118.1	619	57.2
2024年2月期第1四半期	11,581	44.3	503	261.6	612	40.9	393	35.5

(注) 包括利益 2025年2月期第1四半期 1,098百万円 (149.5%) 2024年2月期第1四半期 440百万円 (△5.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第1四半期	26.11	26.05
2024年2月期第1四半期	16.59	16.48

(注) 2025年2月期第1四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2024年2月期第1四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期第1四半期	54,276	13,794	17.6
2024年2月期	52,355	12,666	16.6

(参考) 自己資本 2025年2月期第1四半期 9,549百万円 2024年2月期 8,705百万円

(注) 2025年2月期第1四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2024年2月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2025年2月期	-	-	-	-	-
2025年2月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年2月期の連結業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

(%表示は、通期は対前期)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	58,215	16.9	2,744	14.7	2,671	△11.4	1,113	7.9	47.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年2月期1Q	24,021,121株	2024年2月期	23,876,621株
② 期末自己株式数	2025年2月期1Q	208,846株	2024年2月期	208,823株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年2月期1Q	23,731,586株	2024年2月期1Q	23,749,801株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来情報に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報、(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善による個人消費の持ち直しが期待される中、各種政策効果やインバウンド需要の増加が見られ、緩やかな回復基調となりました。一方で、更なる円安の進行や、原材料価格やエネルギー価格高騰による物価上昇が続いており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

国内の食品業界におきましては、コスト上昇に対応した価格改定や商品規格の見直しが継続する中、消費者の節約志向や低価格志向が高まっており、引き続き、厳しい経営環境が続くことが予想されます。

このような状況下において当社グループは、「中小企業支援プラットフォーム」による傘下企業の業績向上支援、および国分グループ本社株式会社をはじめとした提携先との協業を推進するとともに、M&A案件の検討および実行を強化することで、企業価値の向上に努めてまいりました。

当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、既存企業のオーガニックな成長に加え、株式会社ワイエスフーズおよびその子会社（以下、「ワイエスフーズグループ」という。）をグループ化したことで大幅な増収増益となりました。その結果、売上高は14,614,133千円（前年同期比26.2%増）、営業利益は1,197,898千円（同137.9%増）、経常利益は1,335,994千円（同118.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は619,526千円（同57.2%増）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

① 製造事業

製造事業は、国内およびシンガポール、マレーシアで食品および厨房機器等の製造をおこなう企業28社により構成されております。

国内においては、2023年10月に連結子会社化したワイエスフーズグループが業績へ大幅に寄与いたしました。また、楽陽食品株式会社は、消費者の低価格志向が強まる中、低価格帯商品へのニーズが増加するとともに、新商品を発売する等により売上が増加いたしました。

海外においては、シンガポールおよびマレーシアにおける観光需要の回復により、ホテル向けに水産品を販売するPACIFIC SORBY PTE. LTD. と、ホテル・飲食店向けに厨房機器を販売するNKR CONTINENTAL PTE. LTD. の売上が好調に推移いたしました。その結果、売上高は11,933,240千円（前年同期比30.8%増）、利益は1,198,526千円（同122.0%増）となりました。

② 販売事業

販売事業は、国内およびシンガポールで食品卸、企画をおこなう企業4社により構成されております。

国内においては、厳しい経営環境が続く中においても既存取引先の深耕および新規取引先の開拓を強化したことで、引き続き好調に推移いたしました。

海外においては、SIN HIN FROZEN FOOD PRIVATE LIMITEDが株式会社マルキチおよび株式会社ワイエスフーズから購入したホタテをシンガポールおよびアジアにおいて販売したこと等により売上が増加いたしました。その結果、売上高は2,576,911千円（前年同期比8.4%増）、利益は225,563千円（同69.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は54,276,142千円となり、前連結会計年度末に比べて1,920,762千円増加しました。これは主に、現金及び預金の増加1,228,796千円、受取手形、売掛金及び契約資産の増加369,529千円、および棚卸資産の増加344,345千円、有形固定資産の増加208,989千円、およびのれんの減少91,989千円があったことによるものです。

負債は40,481,489千円となり、前連結会計年度末に比べて792,723千円増加しました。これは主に、借入金等の増加42,494千円および支払手形及び買掛金の増加655,827千円があったことによるものです。

また、純資産は13,794,653千円となり、前連結会計年度末に比べて1,128,039千円増加しました。これは主に、利益剰余金の増加619,526千円、および非支配株主持分の増加284,804千円があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の連結業績予想につきましては、現時点において2024年4月15日付「2024年2月期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて公表しました通期の連結業績予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,225,539	11,454,336
受取手形、売掛金及び契約資産	7,131,415	7,500,945
商品及び製品	8,212,361	8,314,047
原材料及び貯蔵品	1,980,890	2,223,549
その他	948,014	1,115,241
貸倒引当金	△160,588	△138,280
流動資産合計	28,337,632	30,469,839
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,588,944	6,405,012
機械装置及び運搬具(純額)	1,278,242	1,297,749
その他(純額)	2,975,694	3,349,109
有形固定資産合計	10,842,881	11,051,871
無形固定資産		
のれん	9,177,818	9,085,828
その他	1,390,382	1,362,070
無形固定資産合計	10,568,200	10,447,899
投資その他の資産		
その他	2,633,542	2,356,676
貸倒引当金	△26,877	△50,143
投資その他の資産合計	2,606,665	2,306,533
固定資産合計	24,017,746	23,806,303
資産合計	52,355,379	54,276,142

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,921,858	3,577,685
短期借入金	8,795,852	8,621,418
1年内償還予定の社債	340,000	320,000
1年内返済予定の長期借入金	9,350,638	9,566,877
未払法人税等	866,623	412,965
未払消費税等	554,002	226,370
賞与引当金	338,127	395,239
その他	1,821,680	2,541,546
流動負債合計	24,988,783	25,662,103
固定負債		
社債	200,000	200,000
長期借入金	12,926,128	12,946,819
退職給付に係る負債	92,640	98,577
その他	1,481,213	1,573,989
固定負債合計	14,699,982	14,819,385
負債合計	39,688,766	40,481,489
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,125,276	1,140,188
資本剰余金	1,985,359	2,000,271
利益剰余金	4,761,229	5,380,756
自己株式	△167,611	△167,645
株主資本合計	7,704,253	8,353,571
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,754	31,192
為替換算調整勘定	979,402	1,164,300
その他の包括利益累計額合計	1,001,156	1,195,493
新株予約権	418	—
非支配株主持分	3,960,784	4,245,588
純資産合計	12,666,613	13,794,653
負債純資産合計	52,355,379	54,276,142

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
売上高	11,581,676	14,614,133
売上原価	9,167,764	11,118,172
売上総利益	2,413,912	3,495,960
販売費及び一般管理費	1,910,278	2,298,062
営業利益	503,633	1,197,898
営業外収益		
受取賃貸料	12,246	26,188
受取補償金	1,695	3,107
補助金収入	69,807	51,804
為替差益	68,119	93,425
その他	21,444	37,788
営業外収益合計	173,313	212,314
営業外費用		
支払利息	45,833	71,214
支払手数料	15,000	—
その他	3,438	3,004
営業外費用合計	64,272	74,218
経常利益	612,674	1,335,994
特別利益		
固定資産売却益	1,649	99
受取保険金	204,547	2,798
特別利益合計	206,196	2,898
特別損失		
固定資産除却損	87	239
特別損失合計	87	239
税金等調整前四半期純利益	818,783	1,338,653
法人税、住民税及び事業税	308,410	347,803
法人税等調整額	7,683	197,063
法人税等合計	316,094	544,867
四半期純利益	502,689	793,785
非支配株主に帰属する四半期純利益	108,694	174,258
親会社株主に帰属する四半期純利益	393,994	619,526

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)
四半期純利益	502,689	793,785
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,130	13,472
為替換算調整勘定	△61,233	291,438
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△29
その他の包括利益合計	△62,363	304,882
四半期包括利益	440,326	1,098,668
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	376,703	813,863
非支配株主に係る四半期包括利益	63,622	284,804

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	製造事業	販売事業	その他事業	計		
売上高						
日本国内	7,056,207	1,778,871	42,059	8,877,137	—	8,877,137
シンガポール	1,546,688	597,416	—	2,144,104	—	2,144,104
その他海外	522,847	—	—	522,847	—	522,847
顧客との契約から生じる収益	9,125,744	2,376,287	42,059	11,544,090	—	11,544,090
その他の収益(注) 3	—	—	37,585	37,585	—	37,585
外部顧客への売上高	9,125,744	2,376,287	79,645	11,581,676	—	11,581,676
セグメント間の内部売上高 又は振替高	65,325	199,508	23,133	287,967	△287,967	—
計	9,191,069	2,575,795	102,778	11,869,643	△287,967	11,581,676
セグメント利益又は損失 (△)	539,979	132,888	△24,375	648,491	△144,858	503,633

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

3. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく賃貸料収入等であります。なお、これには、在外連結子会社が適用している国際財務報告基準(IFRS)第16号「リース」に基づく収益が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	製造事業	販売事業	その他事業	計		
売上高						
日本国内	9,465,192	1,825,630	54,735	11,345,558	—	11,345,558
シンガポール	1,665,055	751,280	—	2,416,336	—	2,416,336
その他海外	802,992	—	—	802,992	—	802,992
顧客との契約から生じる収益	11,933,240	2,576,911	54,735	14,564,887	—	14,564,887
その他の収益(注) 3	—	—	49,245	49,245	—	49,245
外部顧客への売上高	11,933,240	2,576,911	103,981	14,614,133	—	14,614,133
セグメント間の内部売上高 又は振替高	118,323	218,382	26,444	363,150	△363,150	—
計	12,051,563	2,795,294	130,425	14,977,283	△363,150	14,614,133
セグメント利益又は損失 (△)	1,198,526	225,563	△6,897	1,417,192	△219,293	1,197,898

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

3. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく賃貸料収入等であります。なお、これには、在外連結子会社が適用している国際財務報告基準(IFRS)第16号「リース」に基づく収益が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。